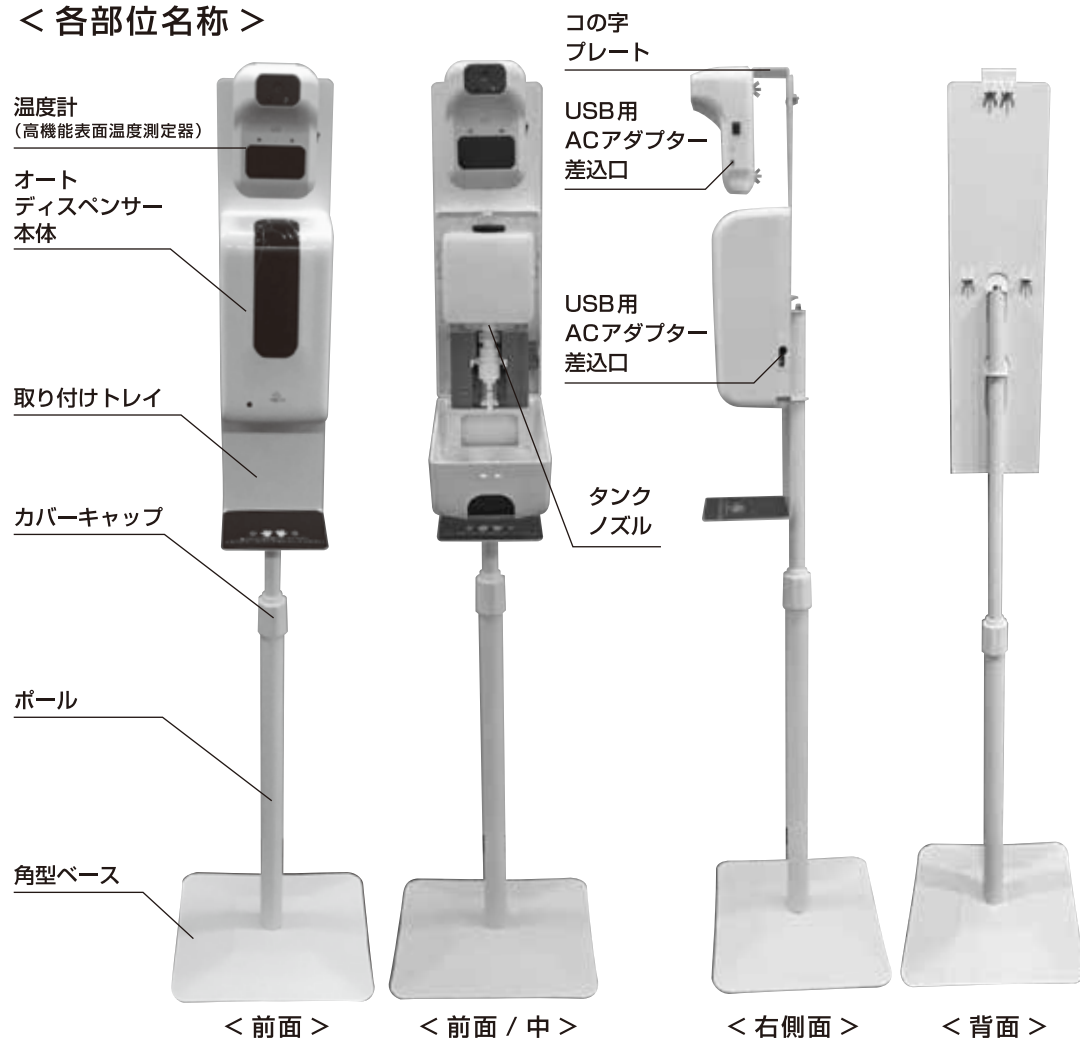


< 各部位名称 >



< 同梱物 >



ご注意

※取り付けトレイの受け皿が濡れている場合は拭いてください。また、受け皿の上に物を置かないでください。センサーが反応しない場合がございます。

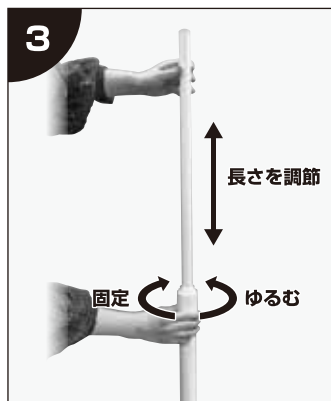
- 初めてご使用される場合は、正常に稼働するまでに10分ほどお時間がかかります。
- 消毒液を入れて初めてのご使用時はノズル部分に空気が残っているため、液体が噴霧されない場合がございます。その際は液体が出るまで、何度かセンサー下に手をかざしてください。
- コンセント式でご使用の際は、電池を抜いた状態でご使用下さい。
- 液体アルコールと単2電池4本および単3電池3本、USB用ACアダプターは別売です。
- USB用ACアダプターは1ポートあたりの出力2.0A以上のものを推奨します。
- オートディスペンサーは単2電池4本で約20,000回噴霧できます。
- 温度計は単3電池3本で約10,000回計測できます。
- 本製品は液体専用機です。ジェルタイプ・フォームタイプのアルコールは使用できません。
- 入荷ロットの違いにより、オートディスペンサーの窓の形状が説明書のものとは異なる場合がございます。
- ポールを調整することにより全長を1,300~1,550mmに調整できますが、調整後は必ずカバーキャップを締め、ポールを固定してください。
- 本製品は体温計(薬機法で規定)ではありません。医療機器ではありません。正しい体温の測定には、医療用の体温計をご利用ください。
- 室内にてご使用ください。強風の吹く場所、接地面が平らではない場所でのご使用は転倒、破損の原因となりますのでお避けください。
- 高温多湿な場所でのご使用は、本体の故障の原因となりますのでお避けください。



①
初めに、ポール下部についているL字ボルトと丸ワッシャーを、外します。



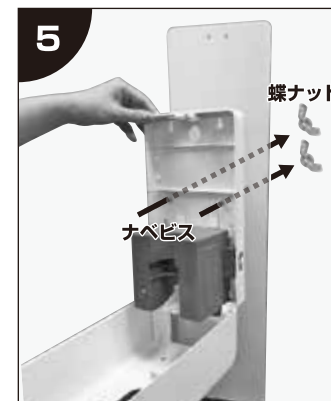
②
角型ベースの裏側から①で外した丸ワッシャーとL字ボルトを差し込み、ポールの下部を合わせ、L字ボルトを回して固定します。



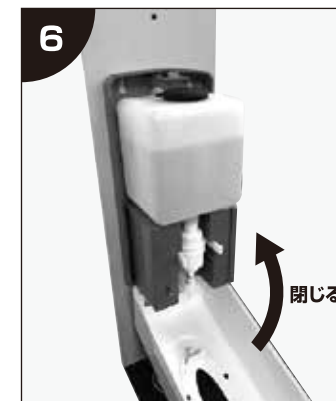
③
ポール先端のカバーキャップを反時計回りに回しゆるめ、中のポールを引き伸ばします。お好きな高さに調整し、カバーキャップを時計回りに回し固定します。



④
ポール上部の六角穴ビスと丸ワッシャーを一度外します。取り付けトレイ背面の穴にポールを通した後、ポールの上部に先程取り外した六角穴ビスと丸ワッシャーを、六角スパナで固定します。



⑤
オートディスペンサー本体の前面カバーを解除クリップで開け、タンクノズルをいったん取り外します。2箇所の穴に前面からナベビスを通し、取り付けトレイとオートディスペンサー本体を、背面より蝶ナットで固定します。



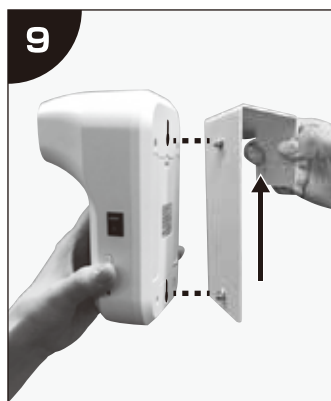
⑥
⑤で取り外したタンクノズルにアルコール液を補充し、オートディスペンサー本体にセットします。電池式でご使用いただく場合、電池ボックスに単2電池4本をセット後、前面カバーを閉じてください。



⑦
この字プレートの前面から皿ビスを通し、背面から蝶ナットを軽く締めます。その際、温度計を引っ掛けられる様に少し飛び出した状態にします。



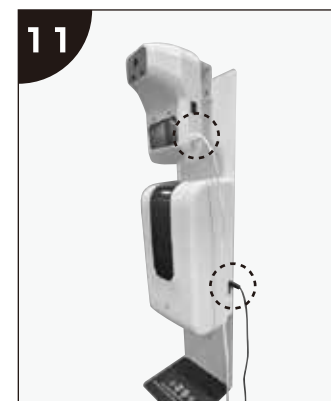
⑧
温度計を電池式でご使用いただく場合、単3電池3本をセットします。
※コンセント式でご使用の際は、電池を抜いた状態でご使用下さい。



⑨
温度計背面の上下の引掛け部分に、⑦でセットした皿ビス部分を下の穴から上の穴にスライドさせながら引っ掛け、蝶ナットをきちんと締めて固定します。



⑩
温度計を取りつけた⑨のこの字プレートを、ナベビスと蝶ナットで取り付けトレイに固定します。



⑪
コンセント式でご使用の場合は、温度計およびディスペンサー本体に付属のUSBケーブル(USB用ACアダプター※別売)を各本体右側面の差込口にセットします。
※電池式との併用はしないでください。



⑫
オートディスペンサーの電源と、温度計側面のスイッチをONにします。

商品についてのお問合せ先